

宗教研究

第 81 卷

3 5 4

第 3 輯

論 文

伊達 聖伸：ライシテは市民宗教か	1
落合 仁司：無限，存在，他者	25
オリオン・クラウタウ：近世仏教墮落論の近代的形成	51
大田 俊寛：ユングとグノーシス主義	73
中村みどり：岸本英夫の「死後世界観」	97
青木 健：イスラーム文献が伝える多様なゾロアスター教像	123

書評と紹介

池上 良正：磯前順一，タラル・アサド編『宗教を語りなおす』	145
川端 亮：島藺進著『スピリチュアリティの興隆』	151
葛西 賢太：池上良正著『近代日本の民衆キリスト教』	157
櫻井 義秀：芳賀学・菊池裕生著『仏のまなざし，読みかえられる自己』	163
竹村 牧男：上田閑照監修／北野裕通・森哲郎編『禅と京都哲学』	169
伊原本大祐：永井晋著『現象学の転回』	175
桑原 直己：リアナ・トルファシュ著『シンボル理論と伝統思想』	181
田中 裕：芦名定道著『自然神学再考』	186
森岡 正芳：松田真理子著『統合失調症者のヌミノース体験』	191
田中 雅一：関根康正著『宗教紛争と差別の人類学』	196
高橋 原：葛西賢太著『断酒が作り出す共同性』	202
榊 和良：青木健著『ゾロアスター教の興亡』	208
土屋 博：細田あや子・渡辺和子編『異界の交錯』（上巻・下巻）	214

日本宗教学会

2007年12月